

# ILC大連サービスメニューのご紹介



# ILC大連の3つのサービス

検証サービス



ソフトウェア開発  
アウトソーシング



アウトソーシング  
支援



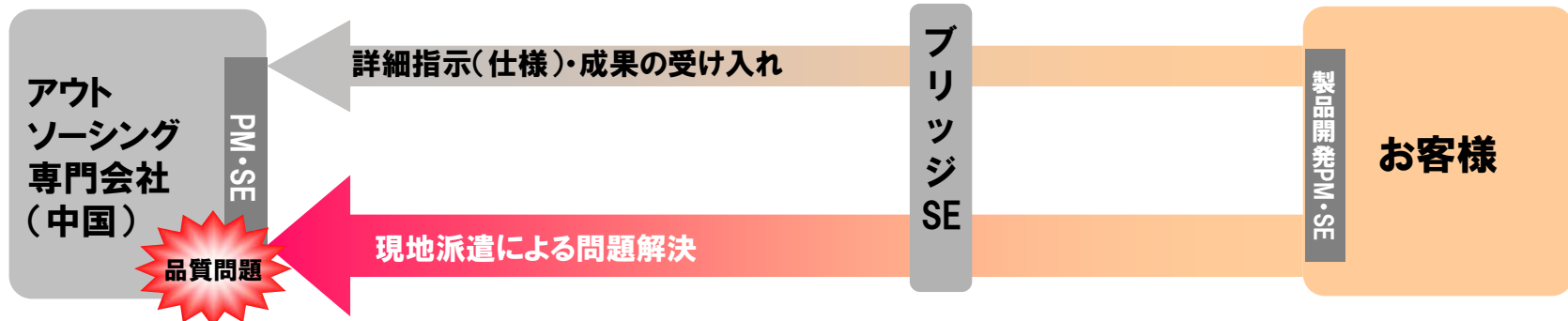
# 弊社サービスの特長

## (ソフトウェア開発アウトソーシング)



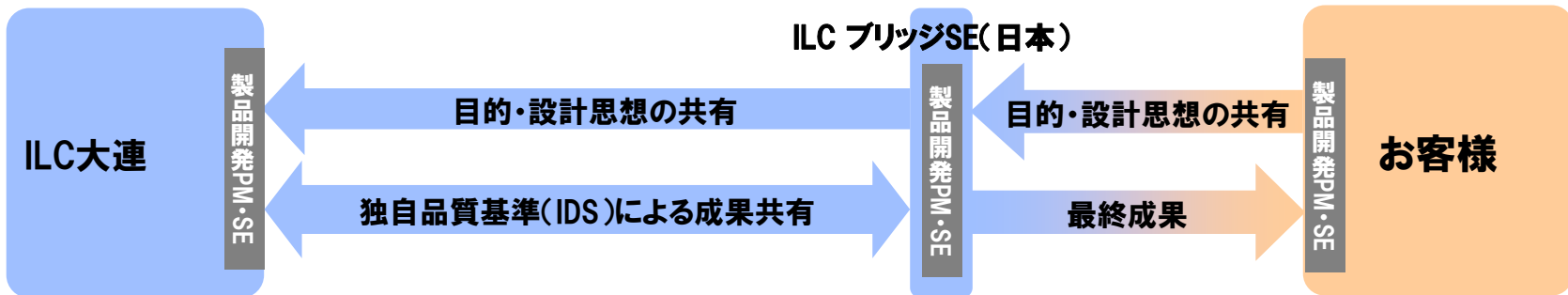
FA業界におけるILC(日本)20年の技術を継承した製品開発経験者が中心となり、独自の品質基準(ID-Standard)をクリアした上でお客様の期待に応えるコストパフォーマンスを実現します。

### ●コストダウン目的での従来型中国アウトソーシング



手とり足とりの関係では最終の納期・品質・コスト予測が困難

### ●弊社アウトソーシング(メーカーToメーカー型アウトソーシング)



製品開発経験者が窓口となり納期・品質・コスト3拍子そろったアウトソーシングを実現

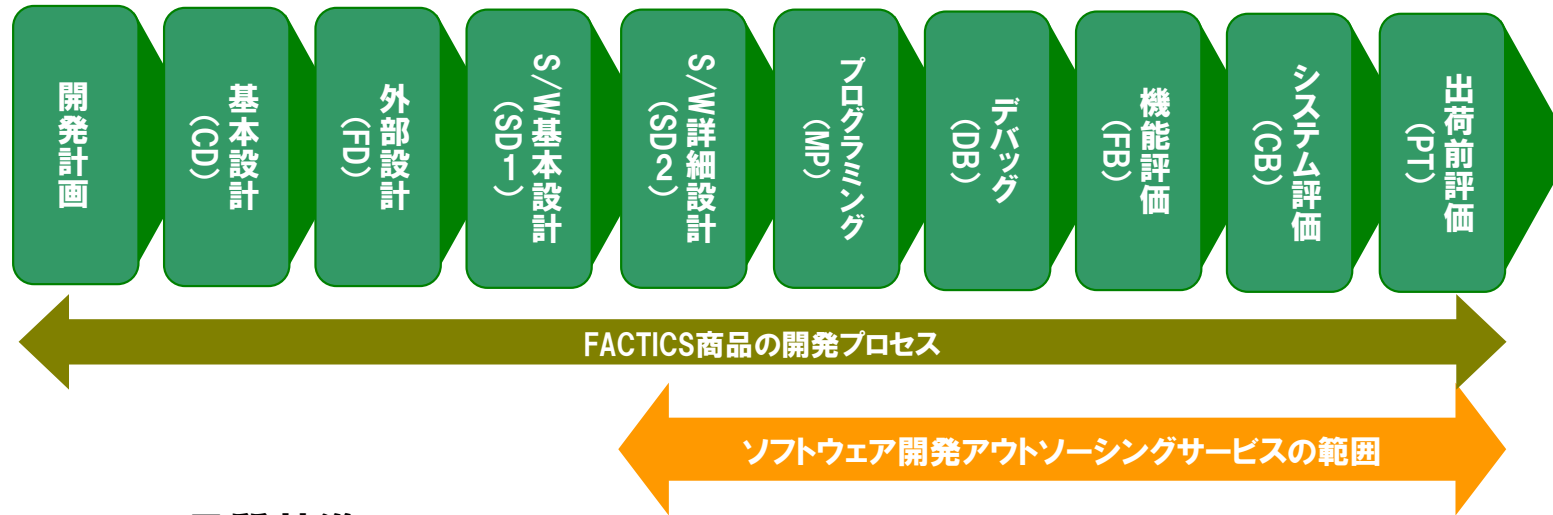
# 弊社サービスの特長

## (ソフトウェア開発アウトソーシング)



弊社のFACTICS商品にも適用している独自の品質基準(ID-Standard)によりお客様の期待以上の品質をお約束します。

### ID-Standardの基本開発プロセス(弊社のFACTICS商品に適用)



### ID-Standardの品質基準

項目	基準	項目	基準	項目	基準
上流ドキュメント率(頁/KS)	5.0以上	ケース率(件/KS)	DB:200以上	不具合検出率(件/人日)	FB:1.0以下
レビュー不具合検出率(件/KS)	5.0以上		FB:200以上		CB:0.5以下
コードレビュー実施率(人日/KS)	0.3以上		CB:100以上	不具合検出率(件/KS)	MP:15.0以上
レビュー工数率(%)	10%以上	COカバレッジ(%)	100%		DB:8.0以上
上流工程比率(%)	50%以上				FB以降:5.0以下

# 弊社サービスの特長

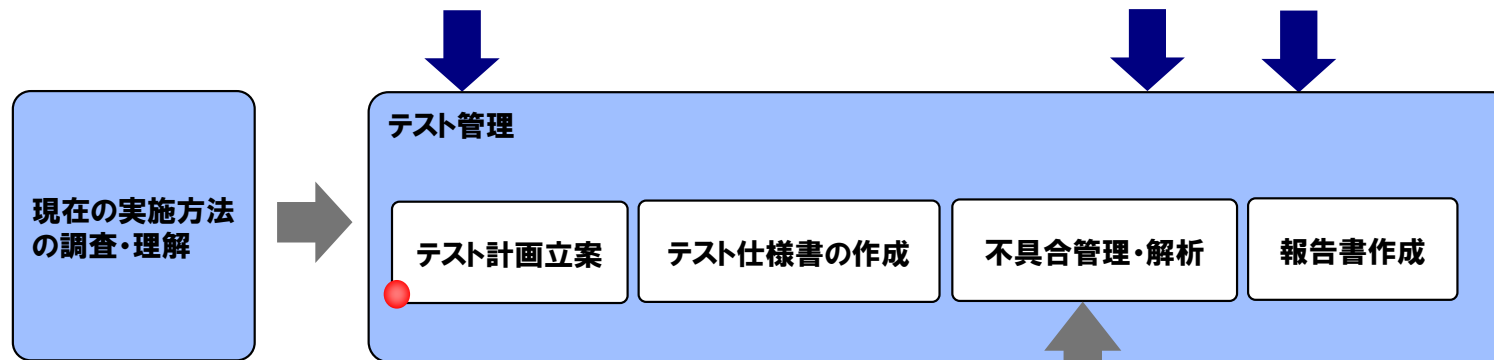
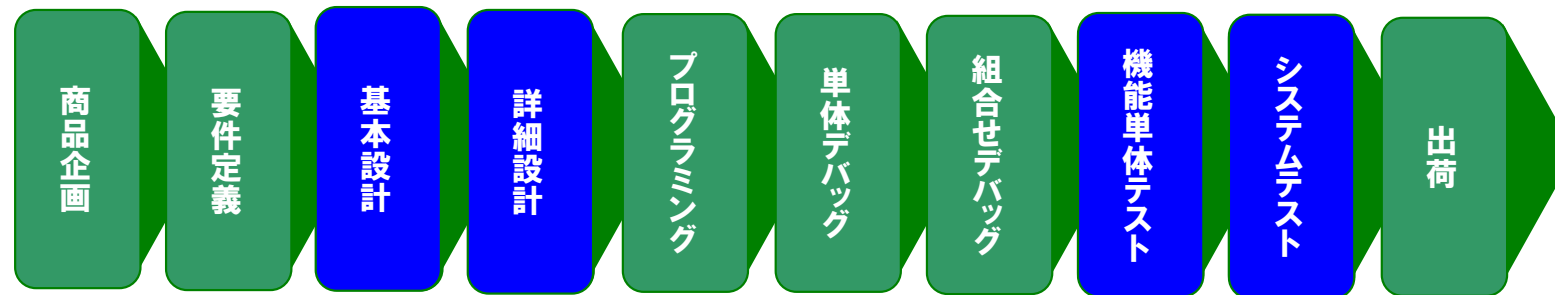
(検証サービス)



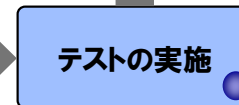
## FULL検証サービス

検証計画から検証実施までのすべて(FULL)を実施または、お客様のご要望に応じて必要な作業のみを支援いたします。

### お客様の商品開発プロセス



● テスト仕様書作成工数算出  
テスト工数算出  
テスト人員調整など



● ブラックボックステスト  
発見した不具合の詳細レポート作成・報告  
不具合修正確認  
過去不具合の再帰テスト

# 弊社サービスの特長

## (検証サービス)



### FULL検証サービス

お客様の検証コストを納期厳守で国内比で1/2以下にします。

#### 【実績例】

#### Windowsアプリケーションテスト

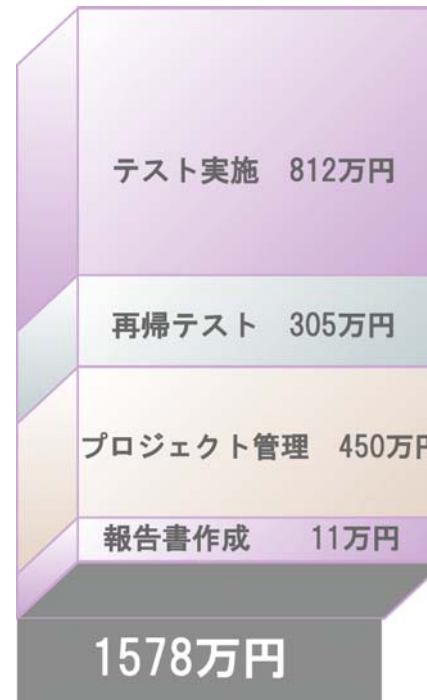
##### ◆テスト条件

- ・項目数: 5万項目
- ・検証期間: 3ヶ月
- ・不具合予想: 750件

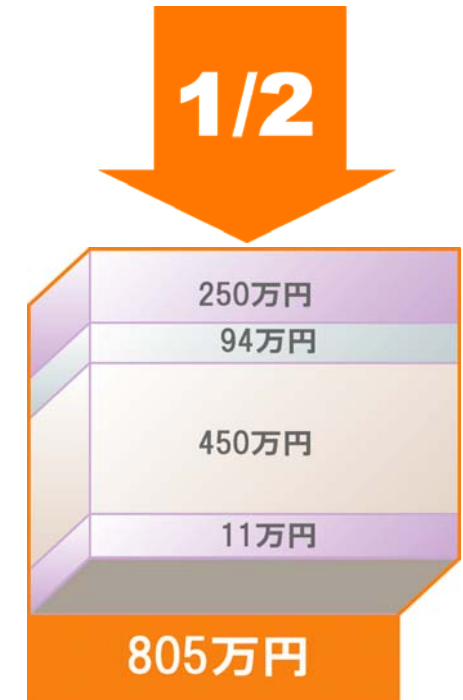
##### ◆工数お見積

- ・ブラックボックス検証 250人日  
(200項目/人日)
- ・再帰テスト 94人日  
(25件/1時間)
- ・プロジェクト管理 60人日  
(3ヶ月)
- ・報告書作成 3人日

合計: 407人日 (約20人月)



従来(国内一般例)



ILC大連の検証サービス

# 弊社サービスの特長

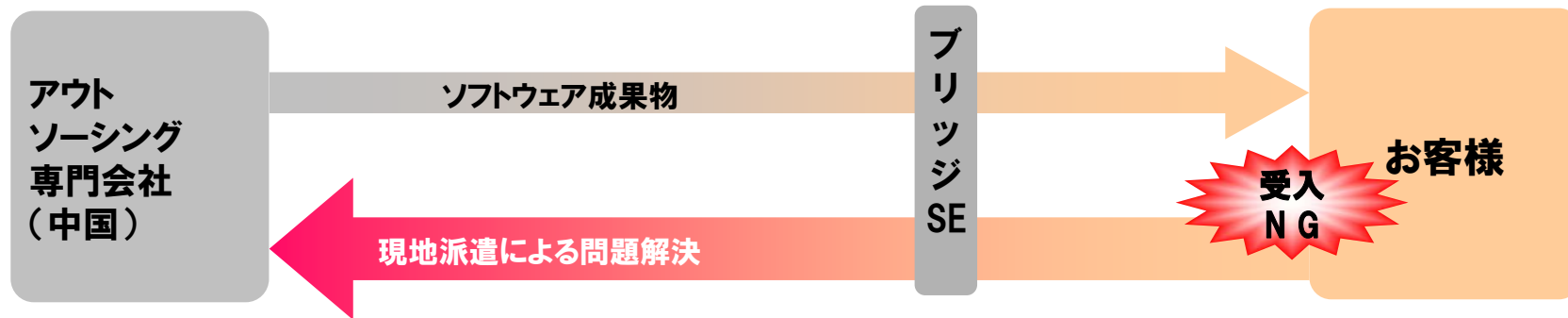
(検証サービス)



## PRE検証サービス

中国へアウトソーシングしたソフト開発成果物の一次受け(PRE)検証をILC大連が代行することでお客様の管理・受け入れコストを大幅に削減します。

### 従来型中国アウトソーシング



### 弊社PRE検証サービスの特長



# 弊社サービスの特長

## (検証サービス)

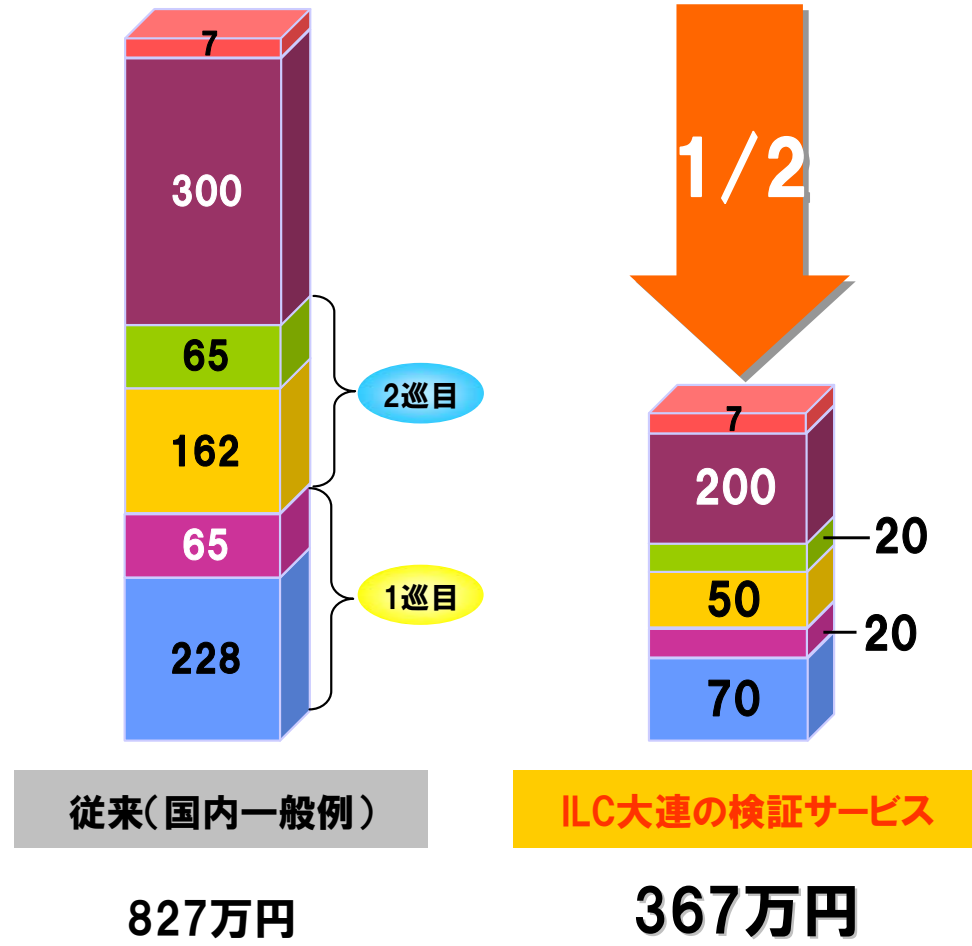
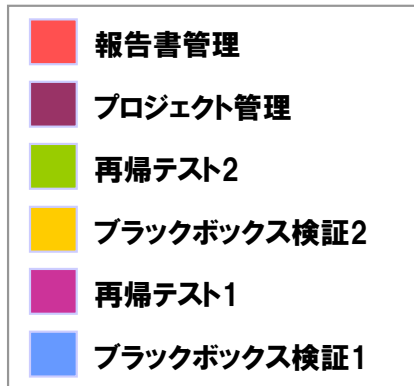


### PRE検証サービス

すでに中国へアウトソーシングしているソフトウェア開発の管理・受け入れコストを従来の1/2にするサービスです。

#### 【実績例】

- ・開発規模: 70KS
- ・項目数 : 14000項目
- ・検証期間: 2ヶ月
- ・機能評価: 2巡を想定  
(3巡目:最終評価はお客様にて実施)
- ・再帰テスト: 1人月



# 弊社サービスの特長

## (アウトソーシング支援)



お客様の中国アウトソーシングの取組に対してILC大連が強力に支援いたします。弊社FACTICS商品をご活用いただいた更なるコストダウン(効率化)への取り組みも中国現地からの支援が可能です。

### コミュニケーション 支援

- 技術書翻訳(日本語→中国語)
- 技術書翻訳(中国語→日本語)
- 翻訳体制
  - ー翻訳者:日本語国際能力試験1級 10人(中国人)  
日本留学、勤務経験あり
  - ーチェック体制:弊社FACTICS商品設計者(日本人/中国人)

### FACTICS商品 導入支援

開発工数削減目的で、お客様経由で中国アウトソーシング会社に弊社のFACTICS商品(ソフト開発環境)を導入するにあたって、現地エンジニア向けのスクールを弊社中国人エンジニアが実施いたします。

ILC大連の特に優秀なエンジニアを対象にILC本社(日本)において、独自のトレーニングプログラムを実施しております。  
本プログラムでは、専属チューター制(エンジニア一人につき一人のチューター)のもと、高い日本語能力と技術力を徹底的に習得させた上で、一般の日本人社員と同じ条件下でのOJTトレーニングを行っております。

## OJT(1年間) 特別トレーニングプログラム概要

### プログラム1 384時間

初級～上級レベルの日本語トレーニングを中心に、  
プログラム設計、コーディング、デバッグなどの技術知識を習得。

### プログラム2 384時間

日本語でのコミュニケーション能力ならびにドキュメント作成  
能力の向上訓練。

### プログラム3 576時間

日本語環境下でのソフトウェア開発プロセス及び工程、  
IT技術関連日本語、ビジネス関連日本語、日本の企業文化、  
プロジェクト管理手法などを習得。

### プログラム4 576時間

日本語環境下での実践開発。  
開発を通して、チームワーク能力とプロジェクト管理能力を養成すると同時に、  
日本語のコミュニケーション能力とドキュメント作成能力をさらに強化。



日本語トレーニング風景

**ILCグループでは、お客様に貢献できるエンジニアを育成するため、  
全社一丸となって取り組んでおります。**